

私たちの2年間の活動内容です！

私たちは平成31年4月から任期である2年間、おおいそ廃棄物減量化等推進員として、座学や施設見学をとおして、ごみに関することを学習し、ごみ集積場所についての意見・情報交換や、スーパーでごみの減量に関する啓発を行いました。

しかし、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で、人と人が集まって行う活動が難しくなりました。そこで、感染拡大防止のため、各推進員が個人活動の計画を立て、それぞれができる活動をしました。その活動の一部を紹介しますので、皆さまも参考にさせていただき、ごみの分別や減量等に取り組みましょう。

令和2年度はコロナ禍でもこんなことをやりました

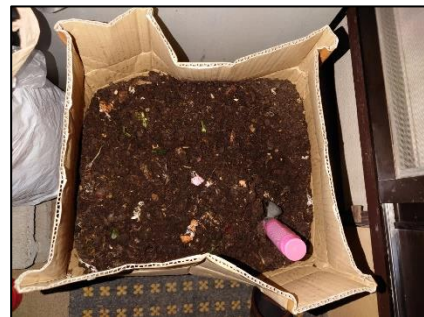
家庭内でもできる減量化の活動

●冷蔵庫の「見える」化や生ごみ処理容器等を使用しての生ごみ削減

冷蔵庫の中身に食品名を書いたり、買った食材のレシートを貼って、消費したらチェックをして整理整頓を行うなど、ムダをなくして食品ロス削減に取り組みました。また、発生した生ごみは、ダンボールコンポストを作成したり、家の庭に穴を掘って処理するなど、燃えるごみに捨てないようにすることで、削減できました。



▲食品名をタッパーに書き、小分けして中身を見やすくした冷蔵庫



▲ダンボールコンポストの様子

やってみての感想！

●冷蔵庫の「見える」化●

- ・冷蔵庫の中身が分かりやすくなった
- ・間違って同じ食品を買わなくなった
- ・整理整頓がしやすくなった
- ・買いすぎを控えるようになった

●生ごみ処理容器等の使用●

- ・ごみ集積場所に行く回数が減った
- ・指定袋のサイズを小さくした
- ・庭に穴を掘るので汁ごと捨てられる
- ・骨など硬いものは残ってしまった

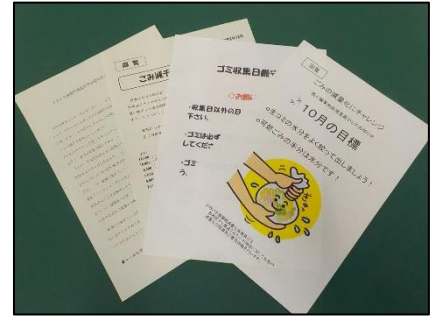
地区を交えての活動

●ごみ集積場所パトロールや回覧チラシや注意看板作成

ごみ集積場所の分別やカラス被害などの状況を把握して、地区で情報共有し、利用状況の改善やネットからボックスへの変更などに取り組みました。また、ごみ集積場所への看板設置や回覧板を活用して、ごみ出しする方へのルールの徹底やマナー向上に努めました。



▲パトロールの様子



▲作成したチラシや看板

パネル展で推進員の活動を紹介しました！

役場本庁舎で町環境課が行ったパネル展に推進員の活動紹介のコーナーを設けさせていただきました。推進員の活動をより多くの町民の方に知ってもらいたい機会になりました！



2年間の活動を終えて

おいそ廃棄物減量化等推進員の活動をとおして、町のごみ問題について知ることができ、本当によい機会を得ました。

座学でごみに関する基礎知識を学んだ際は、これまで自分では分別がしっかりできていると思っていましたが、初めて知ることが多く、ごみへの興味や分別への意識がより高まりました。また、生ごみの水分を切ったり、刈った雑草などを乾かしてから捨てるだけでも減量できることを知り、日々のごみ捨ての際に意識するようになりました。

ごみ処理施設見学会では、町のごみ処理の流れを理解することができ、分別の徹底、減量化・資源化がいかに大切であり、必要不可欠なことであると改めて認識することができました。

町環境課や各地区の推進員との交流会の中で、ごみ集積場所に関する様々な問題やその対応のアイデアを交換することで、地区での利用マナー・ルールの啓発などに役立ちました。

今年度はコロナ禍のため、地区での集会や啓発活動が思うようにできませんでしたが、各推進員が計画した活動を行い、個々がごみ問題に対して真摯に向き合うことができました。

2年間の活動をとおして、ごみの分別や減量化に取り組む意識が向上しました。推進員の活動を終えても、学んだことを活かして、日々の生活の中でのごみ問題に取り組みたいと思います。